

包括的性教育 — ユネスコとの対話

セクシュアリティをハートで学ぶ

性教育の究極のゴールは世界中の
人が健康で幸せになること。

「自分の性」を自分のものにするために、

「みんなの性」をみんなで支えるために、

私たち一人ひとりにできることは何でしょうか。

学校が、コミュニティが、家庭ができることは何でしょうか。

「包括的なセクシュアリティ教育」を力強く推進する

ユネスコの性教育専門家 Jenelle Babb さんと

「人生をデザインするために性を学ぼう」と

訴えて活動する社会起業家の染矢 明日香さんの

講演をお届けします。

3/26 13:30-16:00

2023

SUN 開場 13:00

国立オリンピック記念青少年総合センター(小ホール)

無料 / 要申し込み(先着300名)

以下のリンク・QRコードより

事前にお申込みください。

<https://onl.bz/e8FLpKG>



お問合せ: cri.unesco@gmail.com (山崎綾音・坂内ひかり)

プログラム(予定):	13:00	開場	
	13:30	アイスブレイク「人と繋がる」幸せを取り戻す」	小貫 大輔
	14:00	「性を学ぶ、人生をデザインする」	染矢 明日香
	14:30	染矢さんとのQ&A	
	15:15	「今、ユネスコはなぜ性教育に本気なのか」	Babb, Jenelle
	16:00	BabbさんとのQ&A	
	16:30	閉会	

主催: ユネスココース(東海大学スチューデントアチーブメントセンター)
東海大学 国際学部・教養学部・児童教育学部

共催: CRI-Children's Resources International
かながわユネスコスクールネットワーク(KAN)
体験創庫かけはし

協力: NPO法人ピルコン

協賛: 日本性教育協会(JASE)

後援: ユネスコスクール支援大学間ネットワーク(ASPUnivNet)
公益財団法人ジョイセフ
一般社団法人日本家族計画協会

会場住所: 東京都渋谷区代々木神園町 3-1

アクセス: 小田急線

参宮橋駅下車 徒歩約7分

地下鉄千代田線

代々木公園駅下車 徒歩約10分

(代々木公園方面4番出口)

オンラインゲスト:



Babb, Jenelle

ユネスコの性教育専門家

ユネスコのアジア太平洋地域教育局(バンコク)を拠点に活動する健康とウェルビーイングのための教育に関する地域アドバイザー。ユネスコ本部(パリ)の健康教育課やカリブ海地域をカバーするユネスコのクラスターオフィス、ジャマイカの教育省などで、15年以上にわたってHIV予防教育、包括的セクシュアリティ教育、学校保健、若者の健康とウェルビーイングの分野で活動してきた。地域アドバイザーとしては、アジア太平洋地域における健康とウェルビーイングのための教育に関するユネスコの活動を主導し、安全でインクルーシブ(包摂的)な学習環境下での変革的な教育を通じて、健康なライフスタイルとジェンダー平等の実現に貢献するために、各国の教育省とそのパートナーに政策や規範に関するガイダンス、技術や能力開発のサポートを提供している。

スピーカー:



染矢 明日香

NPO 法人ピルコン理事長

自身の経験から日本の思いがけない妊娠・中絶の多さに問題意識を持ち、大学在学中より学生団体ピルコンを立ち上げ、性の健康の啓発活動を始める。2013年にNPO法人ピルコンを設立。自分事として性の健康を伝える若者ボランティアの育成をしながら、中学校、高校、大学等で300回以上、4万名以上の対象者に性教育講演を実施。思春期からの正しい性知識の向上と対等なパートナーシップの意識醸成に貢献している。

司会:

東海大学国際学部教授



小貫 大輔

東京大学とハワイ大学の大学院で性教育を学んだ後ブラジルに渡り、計12年間、エイズ予防、自然分娩・母乳育児の推進、子育て支援などのプロジェクトで活動。2006年に帰国して現職。帰国後は、日本に住む外国人の子どもたちの支援に携わり、多国籍の子どもを集める「マルチカルチャー・キャンプ」や「UNESCOユースセミナー」を主催するなどしてきた。日本性教育協会運営委員。

国際女性デー(3/8)

An International Women's Day

国際幸せデー(3/20)

International Day of Happiness

毎年3月8日は国連の定める「国際女性デー」。世界中の国で男女の平等や性と生殖の健康/幸せを考えるイベントが開かれています。そして3月20日は「国際幸せの日」。経済開発や社会・文化の活動を「人が自分らしく生きる幸せ」の視点から見直す機会となっています。

ユネスコに 聞いてみたい質問 大募集中!

申し込みフォーム内に
記入欄がありますので
性教育に関する質問を
なんでもお寄せください。

(表面と同じQRコードとURLです)



<https://onl.bz/e8FLpKG>

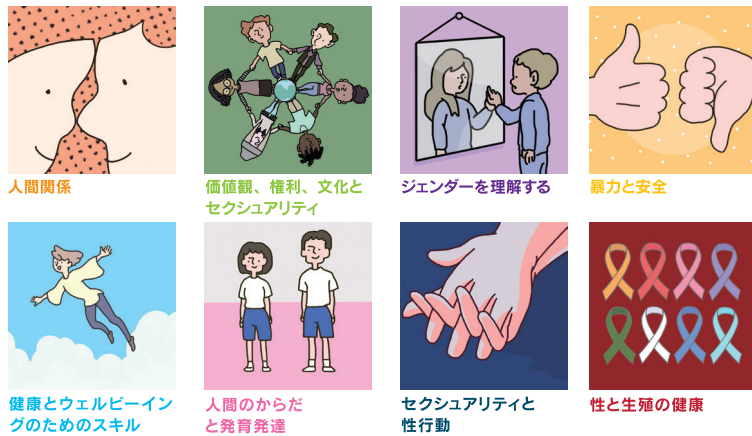
ユネスコにとってなぜ、今、
性教育がそんなに重要なテーマなんですか?

人生、愛、幸福について学ぶことは、誰にとっても大切。
でも取り残されている人がいるのでは?

性教育は学校の先生が教えること?
家庭の役割は?

ユネスコの推奨する「**包括的セクシュアリティ教育**」とは?

8つのテーマ イラスト



先着
300名様に
ポスター型
メトロマップの
解説図を
お配りします。

ユネスコは「包括的なセクシュアリティ教育 (CSE)」を推奨し、ガイドラインを作成しています。

CSEは8つの大きなテーマで構成され、性に関する教育の様々な課題をていねいに紹介しています。その内容は膨大であるため、全体像を理解するのはなかなかたいへんです。

そこで、8つのテーマをわかりやすく「視覚化」する方法を考案してみました。8つのテーマを「フラッグ」にして表現し、それぞれのテーマの相関関係を「メトロ路線図」(各テーマのキーワードを駅名に見立てたもの)の形で示してみました。

本講演会では、CSEのガイドライン作成に尽力したユネスコ職員のJenelle Babbさん、社会の中で性の健康の啓発活動を続ける染矢明日香さんをゲストにお招きして、参加者の皆さんと一緒にユネスコと対話し、国際的な視野をもって「性」について考える場したいと思います。

CSEを視覚化したインフォグラフィックスは、ポスターの形に仕立てたので、会場の皆様にお配りしたいと思います。

ユネスコの包括的セクシュアリティ教育 メトロマップ

